

会 議 録

|                        |  |      |    |
|------------------------|--|------|----|
| 会 議 名                  | 令和5年度第1回小金井市民交流センター運営協議会   |      |    |
| 事 務 局                  | 市民部 コミュニティ文化課  |      |    |
| 開 催 日 時                | 令和5年9月6日(水) 18時00分～19時45分  |      |    |
| 開 催 場 所                | 小金井市役所第二庁舎8階 801会議室  |      |    |
| 出 席 委 員                | 小林真理委員長<br>福沢政雄副委員長<br>伊東正示委員<br>桑谷哲男委員<br>村越桂子委員<br>遠藤弘委員<br>亀田奈美子委員<br>小林勉委員<br>中原和樹委員                           |      |    |
| 欠 席 委 員                | なし   |      |    |
| 事 務 局                  | 小金井市<br>コミュニティ文化課長 中川法子<br>コミュニティ文化課係長 津端友佳理<br>コミュニティ文化課主任 武田麗子   |      |    |
| オブザーバー                 | 市民交流センター指定管理者<br>1 野村不動産パートナーズ株式会社<br>施設管理マネージャー 高城拓也<br>2 サントリーパブリシティサービス株式会社<br>館長 岡本由紀子<br>支配人 木村美幸<br>前館長 早川浩史 |      |    |
| 傍 聴 の 可 否              | 可  |      |    |
| 傍聴不可・一部不可<br>の場合は、その理由 |  | 傍聴者数 | 0人 |
| 会 議 次 第                | (1) 前回議事録の報告<br>(2) 令和4年度事業報告について(報告)<br>(3) 令和5年度事業の状況について<br>(4) その他   |      |    |
| 会 議 結 果                | 別紙のとおり   |      |    |
| 会 議 要 旨                | 別紙のとおり   |      |    |
| 提 出 資 料                | (1) 会議録(前回議事録)<br>(2) 令和4年度小金井市民交流センター事業報告書  |      |    |

1 議題へ入る前にオブザーバーから説明

(1) 人事異動に伴う紹介を行った。

2 議題へ入る前に事務局から、説明

(1) 市職員の人事異動に伴う紹介を行った。

(2) 事前配付資料の確認を行った。

(3) 本協議会の根拠規定、所掌事項、指定管理の経過、会議の運営について事務局から、説明を行った。

3 委員自己紹介

各委員から自己紹介を行った。

指定管理者及び事務局の自己紹介を行った。

4 委員長、副委員長の互選

小林真理委員が委員長に決定した。

福沢政雄委員が副委員長に決定した。

3 前回議事録の報告

事務局から、議事録を確定し、ホームページに掲載したことを報告した。

4 令和4年度事業報告について

冒頭に指定管理者から、令和4年度事業について報告の後、協議した。

・委員から、開館して10年以上経過し、今後様々な不具合が発生すると思うが、貸館に影響が出ないよう、また、社会情勢の変化や予測し得なかった事象に対応するために、更に行政に協力してもらいたいという意見。

・委員から、来館者数に来場者数（入場者数）は含まれているのかという質問。

→指定管理者から、来館者数は主催事業、貸館事業全てに来場いただいた人数となる。主催事業の公演への来場者数・ワークショップ等への参加者数は6.7ペ

ージに記載していると回答。

- ・音楽のジャンルで、クラシック公演は大体何割位になるかという質問。

→指定管理者から、主催事業でいえば、30事業の内4事業程度になると回答。

- ・委員から、事業報告書以外で各企画についてどのように事業評価を行っていることがわかるような報告書はあるかという質問。

→指定管理者から、市に提出している月次報告書にもう少し詳細に報告は記載しており、毎月行っている市との定例会で改善点等については相談していると回答。

→委員から、指定管理者の中で自己評価は行っていると思うが、市と評価についてやり取りはしていないのではないか。指摘や評価をしていくのが運営協議会だと思っているという意見。

- ・委員から、自主事業の収入について、予算額では支出の方が倍以上あるが、自主事業の数は適正なのかという質問。

→指定管理者から、自主事業の内地域連携事業は収入なし、他公演等について毎年大体50%位の収益率で組んでいると回答。

- ・委員から、自主事業で土日使用が多いように思うが、借りる側とすれば公平性に欠けるように見えてしまう。貸館にもう少し力を入れても良いのではないかという意見。

→委員から、自主事業で土日を使用すると貸館で借りられないということは東京全体のホールが抱えている問題という意見。

- ・委員から、収支としては赤字だが、誰が補填するのかという質問。

→事務局から、これまでは黒字だったが、新型コロナウイルスの影響で赤字が出た。その分については補填を行ってきたところだが、今回の赤字は光熱水費に係る部分であり、補填については現在協議中となると回答。

- ・委員から、マルチパーパススペースの照明が少し暗いという意見。

- ・委員から、修繕等に係る予算を例えば2年積み立てて3年目に使用するといったことは可能かという質問。

→事務局から、今現在の運用方法では積立てではなく予算を1年で使い切るようになってきている。修繕については市の方で予算を確保するものもあるという回答。

- ・委員から、様々な補助金を活用できればと思うが、補助金は収入に含まれているのかという質問。

→指定管理者から、事業補助金収入に含まれているという回答。

- ・委員から、市から払われている金額は市の監査の対象になっているのかという質問。

→事務局から、指定管理委託料は監査を受けているが、他は監査の対象とはなっていないという回答。

- ・委員から、運営協議会は評価ではなく報告を受けて意見を述べる場であるのかという質問。

→事務局から、運営協議会は指定管理者の事業内容の報告を受けて、内容や成果について協議していただき、その結果を市長に報告することになっている。

様々な立場の方がいらっしゃるため、それぞれの視点でご意見をいただき、今後の参考とさせていただきたいという回答。

- ・委員から、修繕については時間が経つにつれ費用もかかるようになるため中長期で計画を立てていくべきという意見。

## 5 令和5年度事業について

指定管理者から、令和5年度事業の状況について説明した。

- ・委員から、文化施設として小金井市民交流センターは成功しているのかという質問。

→委員から、小金井は頑張っている方だと思われるという意見。

## 6 その他

事務局から、来年度以降のネーミングライツに向けて手続きを進めていることを報告。